

松風会 NEWS

(ゆめクラブ News) 430号 2022年(令和4年)6月号

庭木、街路樹や公園の木々が新緑に覆われ、生垣のツツジも真っ赤に咲き揃うなど今や春爛漫、一年で最も凌ぎやすい時節を迎えています。かかる自然環境下、コロナ感染者数は緩やかですが減少しているようです。一方で、更に進化して強い感染力のコロナウィルスが蔓延する予測もあり、お出掛けの際には今まで通り感染予防に十分注意して下さい。

5月度定例会(14日、土、10:00~11:30)は開催します。但し、自治会館の利用可能が前提となります。出席の方は前回同様にマスク着用、平熱が条件です。開催中止の場合は別途ご連絡します。「お楽しみ会」も会館の利用条件に従い、予定通り実施して下さい。

1. 総会 (10:00~10:30) 開会に先立ち、開会の要件は会員数(54名)の3分の2以上の36名(委任状を含む)の出席が必要とのこと、出席者28名、委任状20通 計48名となり、総会は成立する旨、副会長から報告がありました。
議案 ① 2021年度事業報告 ② 同年会計決算報告 ③ 役員人事 ④ 2022年度事業計画 ⑤ 同年予算案
会長から、本総会の議長を務めるとの発言があり、早速議事進行に入った。各議案につき、担当役員から説明が為されたあと一括採決に入り、全議案とも賛成多数で可決成立しました。ただし、人事案件中、活部長人事で太鼓、鳴子活動を当分中止するに伴い、那須、田中両部長人事は廃案となりました。
2. 定例会 (10:30~11:30) : 出席者 28名 (会員数 54名)
①4月誕生会: 4月生まれの方は 田中久夫さん、稲葉尚子さん、富岡千代子さん、渡部勝則さん の方々でした。お祝い品を差し上げた後、全員でハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。田中さんから「今は元気だが、これからも運動や人との話し合いの機会を得て、心身ともに健康でありたいと願っている。お楽しみ会への参加や歩こう会などの機会を設けたい」と返礼の言葉がありました。
②4ヶ月ぶりの定例会だけに、出席者から様々なご意見を拝聴しました。・自粛生活の長期化から一様に“人とのつながり”の不足から、心の不健康が問題。・散歩など定期的運動の必要性から「歩こう会」の再開希望。・会員向けに「ほけますからよろしく」の映画鑑賞をお勧め。・「お楽しみ会」の各行事専任担当が必要。・有元さんから「ボランティアセンターでボランティアさんが不足、特に男性サポーターが不足しているので是非奉仕活動に支援願いたい」との強い要請がありました。・釘宮さんから健康面で「詩吟クラブ」に加入要請がありました。
3. 6月誕生の方々: 勝亦久子さん、早島富美子さん、立花京子さん、千田雄輔さん の方々です。おめでとうございます。
4. 連絡事項: ①茅老連報告事項: 茅老連総会が新型コロナウイルス感染のまん延防止の観点から書面評決となり、昨年同様の行事が実施される予定です。また、茅ヶ崎市の補助金交付が決定しました。

リレー随筆(20)

脇山邦子

人まいろいろ

最近思っている事

突然の原稿の依頼で戸惑っています。10年間の闘病生活を終えて亡くなった主人も、昨年で七回忌を迎えました。この間、父が亡くなり、弟が亡くなり、母が亡くなり、とこんなに悲しい事が続くのかと。辛い17年間でした。

桃源郷だと思っていた故郷が、弟が亡くなったことで、絶えてしまうのがとても辛いです。こうなるとは、子供のころとても想像出来ませんでした。何事も永遠ではないのですね。私には五人の孫がいますが、そのうちの三人が今年受験生で、正月三ヶ日が過ぎてからの1~2ヶ月は、落ち着かなくて身の細る思いで過ごしておりました。お蔭様で三人共無事合格して、今はホッとしているところです。

最近、主治医に心臓は百歳まで大丈夫といわれましたが、頭の方が少々怪しいので、どうなるかわかりません。

今は、まわりの方のお蔭で元気に過ごしています。感謝。

(次回は那須弘子さんにお願いします。)

釣りキチです(4)

子供の頃、父親が厳しく、釣り道具など買ってもらえなかった。やむなく川の浅瀬で、石の下に手を入れ、手掴みでオイカワ、ナマズなどを獲った。食料不足の時代だったので、弁当のおかずにするとうまいかった。

夏になると川は胡瓜の香りがし、霧が立ち込める中で鮎釣り師が並んでいた。岡山から70km以上の中流域。中国山脈の中の盆地が私の故郷だ。いまでは、上流と下流にダムができて、鮎やモクズガニが登ってこなくなった。中学生のころ、「鮎を買うてくれんか?」と釣り師がやってくる。晩飯に尺鮎を一匹ずつ食べた。今から思うと豪勢な話だ。鮎の腸を「うるか」(塩漬け)にして、年明けには麦飯に載せて搔こんだ。いまでは「うるか」は探しても手に入らない。水が汚れたせいだろう。

稚内(旅物語)

もう10年前にならうか。礼文、利尻島を見た後、稚内に家内の従兄妹が3人いるというので訪ねることにした。義父は、北海道出身である。お互い何十年ぶりかで、大歓迎。いとこの一人はホタテ加工会社経営、一人は後でわかったが、シニアカーリングの女性代表選手。車で近郊を案内してくれたり、夜は地元の魚料理店で偶然にも昔の同僚、大宴会。皆酒の強いこと。案内された宗谷岬で食べたホタテラーメンのおいしかったこと。帰りに稚内空港で搭乗を待っていたら、偶然にも昔の同僚とばったり。地の果ての遭遇である。同僚はまだ現役で仕事の視察とか。「田中さん。旅行ですか。いいですね。私は一泊のビジネスホテル泊りです」「いや、知り合いがいたので」。楽しい旅の話は、一切、口に出せなかった。

●先月号の「漢字四字熟語」問題の解答

1. てんしんらんまん・「飾」
2. ちょうさんぼし・「目先」「誤魔化」
3. ぎしんあんき・「疑い」「不安」
4. がりょうてんせい・「完成」「仕上げ」
5. はんめんきょうし・「見本」「教え」
6. まんしんそうい・「傷」
7. てまえみそ・「褒める」
8. はちめんろっぴ・「多方面」「活躍」
9. ふとうふくつ・「逆境」「困難」
10. にっしんげっぽ・

●先月号クイズ正解者は伊藤さん、川口さん、佐々木さん でした。



世界遺産—日本シリーズ：沖縄・奄美大島、徳之島、西表島
亜熱帯の森に息づく多彩で希少な生物たち



多数の棒状の岩石が存在する世界遺産
トルコの Cappadocia (真野さん提供)